

家庭科教員向け

消費者教育実践講座

2022年度から民法の成年年齢が18歳に引き下げられたことから、自立した消費者として適切な行動がとれるよう、子どもたちには早い段階から消費者教育を実施することが求められています。

この講座では、学校の授業で活用できる消費者教育に関する知識や指導のポイントを学ぶことができます。



日時 令和6年8月2日(金) 13時30分～16時30分

参加費無料

①13:40～14:40 授業で活用できる金融教育の指導のポイント
～キャッシュレス決済を中心に～

講師：静岡県金融広報アドバイザー 大林 香世 氏

②14:50～16:20 学校現場における実践的な消費者教育の指導方法

講師：公益財団法人消費者教育支援センター 客員研究員
埼玉県立蓮田松韻高等学校 教諭 池垣 陽子 氏

開催方法 ZOOMによるオンライン講座（オンデマンド配信あり）

対象 小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の
家庭科教員等

事前に学習指導要領解説や消費者庁作成「社会への扉」をご一読ください！

注意事項

講義②では、講義の最後に簡単な意見交換も行う予定です。
できる限り、カメラや発言できる環境等を御用意の上、御参加ください。
なお、音声参加が難しい場合は、チャットでの参加も可能です。
また、本講座はオンデマンド配信を予定しておりますが、配信時、意見交換部分は削除します。

申込み

参加申込書にご記入の上、7月16日(火)までにメールまたはFAXでお申込みください。
ZOOMミーティングへの招待をお送りするため、メールアドレスを必ずご記入ください。
講師への質問がある場合は、裏面の様式によりお寄せください。

《家庭科教員向け消費者教育実践講座 参加申込書》

学校名			
お名前	ふりがな	参加方法	当日・オンデマンド
連絡先（電話番号）			
メールアドレス			

講師への質問票(家庭科教員向け消費者教育実践講座)

学校名 _____

お名前 _____

担当教科 _____

講師名
質問内容
講師名
質問内容
講師名
質問内容
講師名
質問内容

※7月16日(火)までにご提出ください。